

第 30 期 活動報告

各部会における活動実績は、次葉にて報告の通りですが、第 30 期の活動内容を総括して振り返ってみたいと思います。この 1 年、学園東町連合自治会として『安全・安心に暮らせるまちづくり』を目指して活動して参りました。その内容は、下記の通りです。

1. 防犯(危機管理対応の体制構築)

(1)防犯カメラの設置

一昨年 3 月に 10 台、昨年 3 月に 10 台、今年 3 月に 7 台と合計 27 台の設置を完了致しました。これで学園東町への進入路は全てカメラ設置済となり、また 県・市からの補助金により資金的な問題もありません。学園東町を守る抑止力効果には大きいものがあると思います。

(2)防犯パトロール

防犯部会においては、月 1 回のパトロールを実施(見回り、切れた電球交換連絡他)や東町で発生した空き巣等に対する自治会対応等、地道に住民として出来る活動を実施しております。

(3)特殊詐欺対応

学園東町においても昨年二度警察より、特殊詐欺の発生連絡を受けました。いずれも受電した方の賢明な判断により未遂に終わっていますが、都度自治会内連絡、回覧、掲示を通じて危機管理の情報共有及び徹底を図っております。

2. 防災(防災福祉コミュニティの活性化に向けて)

(1)地域全体の防災訓練(去年は神戸市消防局の指導の許、ブロック長の参加で実施)、市民救命講習会(去年はコロナ禍で中止)等を通じて、地域の防災意識の高揚・啓蒙に努め、『安全・安心に暮らせるまちづくり』を目指して活動しております。

(2)災害発生時の被害の極小化、防災コミュニティ及び隣近所における相互扶助の意識強化等に向けての施策として、何が必要か、今後共地域自治会の課題と位置付けております。

3. 福祉(敬老会開催を中心として)

(1)昨年は、コロナ禍という環境の下で出来ることは何か、を役員会でも検討の上、『記念品贈呈式』の形をとり、各自治会からの代表者に合計 680 名分の記念品を受領して頂きました。今年は、皆様が太山寺中学校に元気出席出来ることを願っております。

(2)東町も高齢化が進み、近隣で助け合う仕組みづくりの一つとして、各自治会に民生委員の方にもご出席頂き、個々人の横の繋がりを強化するべく連携し合うことを形にしたいと考えております。時間はかかりますが、着実に進めて参ります。

4. 交流(活動行事を通じての地域内交流活性化)

(1)7月・8月は小学生を中心にラジオ体操を実施、東町公園には約 300 名、湯屋ヶ谷公園には約 200 名の参加者があり、早朝から老若男女が元気よくラジオ体操を実施しました。また、今年3月にはウォークラリーを実施予定にありましたがコロナ禍の緊急事態宣言により5月に延期としました。しかしながら、家族内のふれあい、近隣間のふれあいを強くする機会を今迄以上に設けていく姿勢に些かも変わりはありません。

(2)連合自治会交流部会としては、更なるイベントを企画することで、福祉部会共々地域の住民交流を強くしていくことが、『安全・安心に暮らせるまちづくり』に繋がると考えています。

5. 広報(広報誌及びホームページを通じた情報共有の進展)

(1)従来、年1回であった「学園東町だより」の発行を年4回とし、各自治会・連合自治会の活動状況、地域で起きている事象の共有を図っております。

(2)また、広報部会としては二名の専門委員に参画頂き、地域の皆様に役立つホームページは如何にあるべきかを神戸外大とも協働で検討し、若い大学生の斬新な意見も参考にしながら刷新を図って参ります。

6. まちバスを走らせる会(まちバス試験運行実施)

(1)神戸市、神姫バス(株)、まちバスを走らせる会の協働で推進してきた結果、試験運行も決まりました。第1回試験運行(1月~3月)⇒評価(計画見直し、来年度上期)⇒第二回試験運行(来年度下期)⇒評価(計画見直し)⇒順調に行けば2022年4月に本格運行のタイムスケジュールです。利用者数の目標は、第1回試験運行(120人/日)、第2回試験運行(220人/日)、本格運行(280人/日)です。

(2)これは、市の支援制度の前提となる目標数字です。文字通り、「皆が乗って支える」ものですので、地域住民が積極的に活用することが必要です。本格運行に向けて着実に進んでいくように連合自治会としても協力して推進して参ります。

7. 環境(街の美化活動)

(1)毎月第四日曜日の東西合同の「美しい街作戦」、毎年12月第一日曜日の「クリーン作戦」と環境部会を中心に定例的に実施しております。

(2)「美しい街作戦」の効果もあり、学園東町の公道沿いのごみは本当に少なくなっている一方、自治会内の公園では一時期ゴミが増えた為、自治会独自にポスター掲示また西建設事務所の協力を仰ぐ等の活動を通じて、街の美化に努めております。

8. 課題 他

(1)学園東町においても新築マンションの建築に伴い自治会加入会員数は増加してきたとという

ものの、加入率は茲許低下してきております。一つには、自治会役員になった際の負担感をよく耳にしますが、ボランティアとは皆で協力して出来る活動をしていくものであり、この負担感の払拭を活動を通じて呼びかけていきたいと考えています。

(2)また、神戸市看護大学において「コロナ下での学園都市地域住民の健康状態調査」を実施するに際し、連合自治会の回覧網を通じて協力させて頂く事も出来ました。まさに、地域の活性化とは、如何にかかる事例を増やしていく事が出来るかが重要と改めて認識しております。

(3)最後に、昨年12月1日に当連合自治会は兵庫県より「くすのき賞」を受賞しました。これも偏に皆様の御協力の賜物と心よりこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

第 30 期 活 動 実 績

部 会	活動項目等	内 容
役員会	活 動 概 要	<p>(1)毎月第2日曜日 9時30分～11時30分 毎月定例会開催、5月総会開催。</p> <p>(2)活動内容</p> <p>①各部会報告（活動状況・問題の協議他）</p> <p>②各行事実施の為の打合せ・協議</p> <p>③『ふれあいのまちづくり協議会』との連携・情報共有 ・毎月副会長が協議会に出席</p> <p>④予算の執行状況確認・助成金申請他</p> <p>⑤関連機関からの報告（学園東西連絡会議・市/区他） ・毎月会長が東西連絡会議に出席 ・西区まちづくり課と相談出来る体制の構築</p> <p>⑥その他諸課題・諸問題に関する対策・検討 ・学園東町連合自治会規約の改定実施 ・兵庫県「くすのき賞」受賞</p>
総務部会	活 動 概 要	・会計・書記業務を通じて各部会との連携を密にし、連合自治会の円滑・効率的な運営促進を図る。
	書 記	・諸議事録の作成、保管。下期は総会資料作成作業。
	会 計	<p>(1)自治会費を徴収・事業活動に支出、現預金および備品の管理、予算・収支報告書等の作成。</p> <p>(2)第29期は、敬老会費用削減やコピー機・印刷機購入を新規リースに切り替える等、経費削減に積極的に取り組む。第30期においても、不要な経費は削減し防犯カメラ増設費用等必要な支出に備えた対応としている。</p>
福祉部会	活 動 概 要	<p>(1)地域における福祉向上に資する活動。敬老会の開催。</p> <p>(2)各自治会と担当民生委員(児童委員)の連携・情報共有を通じた福祉活動の実践。</p>
	活動実績及び計画	<p>(1)第27回敬老会記念品贈呈式(9月20日実施) コロナ禍の中、各自治会代表者に出席頂くことで密を避け、敬老会の継続性は確保した。各自治会経由682名の皆様に記念品及び「絵手紙」「小学生の感謝の手紙」をお届けした。 (主催：連合自治会、協賛：ふれあいのまちづくり協議会)</p> <p>(2)令和2年11月 ふれあいハイキング実施済。</p> <p>(3)令和3年3月 ふれあいコンサート(コロナ禍で中止) (2)(3)の主催：ふれあいのまちづくり協議会</p>

防災部会	活動概要	・学園東町全体、各ブロック単位で防災訓練などを通して防災意識を高め、また市民救命士講習会等の実施により、安心して暮らせるまちづくりを目指す。
	会議開催	・毎月第2日曜日 11:30～13:00 (8月、1月は休会) 計10回防災部会(ブロック長会議)を開催予定の処、上期はコロナ禍により、7月・9月のみの実施となる。下期においては、感染対策をして11月及び2・3月に実施。
	資機材の点検整備試運転等	・東町小学校の防災倉庫に保管してある資機材の点検。防災訓練(ブロック長及び消防)では発電機・動力ポンプを始動。
	活動実績と計画	(1)上期:コロナ禍の為、活動自粛 (2)地域全体の防災訓練:11月29日(日) 於て 東町小学校 (3)ブロック単位防災訓練 3月実施 コロナ禍により中止 (4)市民救命士講習会:12月20日(日) コロナ禍により中止
青少年育成部会	活動概要	(1)青少年育成協議会・学校等との連携をとり、地域の青少年の健全な育成に資する活動を検討・実施。 (2)ふれあいのまちづくり協議会との連携・情報共有を深化。
まちづくり部会	地域内公共交通『まちバス導入へ向けての取り組み』	(1)学園東町「まちバスを走らせる会」の活動を通じて、コミュニティバスの地域内公共交通導入に向けた具体的検討を進めてきた結果、試験運行を実施。 ①地域の目指すまちバスの形の明確化 ②バス運行ルートの見直し ・採算の確保に向けた運行の実施 (2)上記①及び②を検討の結果、下記内容決定。 ①神姫バスによる第1回試験運行実施(令和3年1月～3月)。緊急事態宣言により一時運休、3月8日～31日再開。 ②運行日:平日+土日祝日も運行 運賃:大人210円、子供110円、敬老パス・福祉パス利用可。 ③まちバスの愛称:「にじ色バス」に決定
	その他	・学園西町連合自治会、西区役所、その他地域団体と情報交換、意見交換を実施。⇒学園東町連合自治会に情報をフィードバック。
防犯部会	活動概要	(1)定例会議を毎月第2金曜日20時に開催し、各ブロックからの犯罪・防犯活動状況の報告を行う。 (2)安全パトロール:防犯部定例会終了後に、街灯の球切れチェックや犯罪抑止のために、3コースに分かれ30分～50分程度のパトロールを実施。
	防犯広報活動	(1)神戸西警察署配信の「西区における犯罪発生状況」を各自治会に配布し、各戸へ回覧を実施。 (2)「全国地域安全運動2020」各自治会回覧・掲示実施。

防犯部会		(3) 「防犯こうべにし 第 17 号」の各戸配布実施 (4) 特殊詐欺対応：警察からの連絡を受け、各自治会宛連絡・回覧・掲示対応による注意喚起を徹底する。
	子供見守り隊	・毎週 1 回程度、登下校の時間に合わせ実施(シニアクラブ)
	青色パトロール	・月 1 回程度、生徒の下校時間に合わせ実施(専門委員が実施)
	防犯カメラ設置専門委員会	(1) 防犯カメラの設置予定場所等を神戸市建設局西事務所や神戸西警察署と協議の上決定、連合自治会において承認。 (2) 今年度は 7 台設置に向け補助金申請済。以上で学園東町への進入路に防犯カメラ合計 27 台設置完了(3 月)。 (3) 収支計算：①3 年で合計 27 台設置。その後 3 年経過後の都合償却期間 6 年における総費用≒防犯カメラ設置費用 6,000 千円+ランニングコスト 1,300 千円-補助金 3,300 千円=4,000 千円。これに対し 6 年間の会費収入は、約 19,000 千円が見込まれるので、その後の行事实行後収支にも問題は無い。 ②更にその後の防犯カメラの交換時期 3 年を含む、6 年間の総費用≒防犯カメラ交換費用 4,100 千円+ランニングコスト 2,200 千円-補助金 2,100 千円=4,200 千円であり、収支上の問題は同様に発生しない。
環境部会	美しい街作戦	・毎月第 4 日曜日 9 時～「美しい街作戦」を継続実施。東西連合自治会環境部会委員他にて継続実施。 (ユニバードームに集合、東西に分かれて清掃)
	クリーン作戦	・クリーン作戦(12 月第一日曜日)を継続実施。 (学園東町全域、各自治会・管理組合にて実施)
交流部会	活動概要	(1) 夏休み期間中のラジオ体操実施。 (2) ウォークラリーの継続実施。(昨年度はコロナにより中止)
	ラジオ体操	(1) 今期も東町公園、湯屋ヶ谷公園の 2ヶ所で実施。 コロナ禍での実施の為、マスク・密にならない事を最優先事項として実施。結果、異状なし。 (2) 実施日 ・前半：7 月 24 日(金)～7 月 30 日(木) ・後半：8 月 3 日(月)～8 月 8 日(土) 計 11 日実施 (3) 参加人数 学園東町公園約 300 人、湯屋ヶ谷公園約 200 人(1 日当たり) 前年度より増加傾向にある。 (4) 賞品の配布状況 ・はなまる賞(参加賞：鉛筆セット)・・・41 名 ・よくできました賞(精勤賞：ノート・ボールペンセット)・・・102 名 ・パーフェクト賞(皆勤賞：図書カード)・・・338 名 以上、481 名に各賞品を配布。

<p>交流部会</p>	<p>ウォークラリー</p>	<p>(1) 連合自治会の最大のイベントとして3月7日(日)実施予定にあったが、緊急事態宣言の延長により新年度へ延期。</p> <p>(2) コース検討、各自治会から選出のスタッフ打合せ、運営内容等もコロナ禍であることに十分配慮の上見直し実施。</p> <p>①チェックポイント7ヶ所でクイズを出題</p> <p>②神戸西警察、西建設事務所、消防署に届け出、参加者全員保険付保の計画。</p> <p>(3) 例年の抽選会は、「密」回避の為中止とし、参加者全員にQUO カード・お茶を配布、小学生以下にはお菓子も併せて配布。以上(2)(3)は実施計画の内容。</p>
<p>広報部会</p>	<p>活動概要 活動実績及び計画</p>	<p>(1) 広報誌「学園東町だより」の発行及び連合自治会の各部会行事、地域の防犯・防災・クリーン等の広報を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年1回から年4回の発行に増やす。 <p>(2) No.39の内容：第30期活動計画とその内容及び各役員の担当職務の紹介</p> <p>(3) No.40の内容：ラジオ体操、第27回敬老会記念品贈呈式の模様、「まちバスを走らせる会」の進捗等を掲載</p> <p>(4) No.41の内容：防災訓練の模様、クリーン作戦の実施、まちバス出発式典の模様、特殊詐欺対応、等を掲載。</p> <p>No.42を5月発行にて準備予定。</p> <p>(5) 地域の活性化に向けた広報の検討</p> <p>① その為の連合広報のあり方を検討、対策実施。</p> <p>② 実施した対策の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学園東町H.P.管理スタッフ募集 <ul style="list-style-type: none"> 2名が新たに参画、広報部会の専門委員に任命 学園東町H.P.の刷新に向けた企画を立案・検討。 ・神戸外大ボランティアコーナーとの協働 <ul style="list-style-type: none"> 学園東町H.P.活性化の為の対応・企画を継続協議。

